

●11月の市内交通事故 発生件数43件(437件), 死者0人(11人), 負傷者49人(496人) ()内は平成4年1月からの累計



知事を囲むつどい

32人が活発な提言



知事と住民が地域の課題について話し合う『知事を囲むつどい』が、11月26日マリージュ吉野で開かれました。参加者は、石岡市・千代田町・出島村・玉里村の住民代表32人、4市町村長、地元選出の県会議員などです。石岡からは、国道6号バイパス、首都機能の移転、有料道路、霞ヶ浦の浄化、生涯学習センターの誘致など、活発な意見や要望が出ました。上は霞ヶ浦の浄化について質問する中村喜美子さん、左は竹内藤男知事に花束贈呈をするキャンペーンレディの遠藤美穂さんです。





▲座談会会場は、“常陸風土記の丘”にある江戸時代直屋の囲炉裏ばた。左から佐久間さん、島田豊子さん、木村芳城市長、高橋知津さん。

新春座談会

『活力ある文化都市づくり』

明けましておめでとうございます。

現在、石岡市には市民会館・図書館・国分寺跡・舟塚山古墳など立派な文化施設や貴重な文化財などがたくさんあります。この恵まれた貴重な財産をどう生かし、どう有効的に活用していくのか。そのためには、私たちは何をすればよいのか。

今回の新春座談会は『活力ある文化都市づくり』をテーマに、常陸風土記の丘江戸時代直屋で市長と三人の市民の方々に語っていただきました。

施設の有効活用を

高橋 明けましておめでとうございます。新しい年を迎えたわけですが、本日は二十一世紀に向かって『活力ある文化都市づくり』をテーマに座談会を進めて行きたいと思っておりますので、よろしく願います。

まず最初に木村市長から新しい年を迎えるに当たって、今年の抱負などを話していただきたいと思っています。

木村 石岡市には、第三次石岡市総合計画という十年計画があるわけですが、この計画に沿って事業を進めて行くことが私の基本的な考え方です。二十一世紀に向けて、市政をどのように進めて行くかという大きな課題を、今年に特に持たなければならぬと思っています。身近な問題としては、ゴミ・環境など多くの問題が発生しています。

石岡の文化・歴史・自然が共生した快活都市を目指すことが大きなねらいです。

二十一世紀に向けての施策として、施設の在り方について見直しをして行きたいと考えています。石岡市にはたくさんの施設がありますが、この施設がどのように活用されていくかは、これから市民の方々が快適な生活をしていく出発点ではないかと考えております。

石岡市は東京から八十km圏内、急行で一時間という街ですが、着実に変わりつつあります。南台の新興住宅・六号バイパスの路線発表に伴う道路行政・旧市内商店街の活性化問題など大きな転換期を迎えています。

高橋 今市長から施設というお話がありました。佐久間さんは予防注射などで公民館などへいらっしゃるかと思いますが、不便に感じたことがありますか。

佐久間 公民館など施設はたくさんあるんですが、各地区に分散しているの
で、予防注射などでそこまで行くのに
時間がかかるので、ちょっと負担にな
ります。できれば、市の中心部に何で
もできるような施設が欲しいですね。
種類もたくさんあって立派なんです
が、決め手になるような施設がないよう
に感じます。

高橋 島田さんはガールスカウトの集
まりなどで、いろいろ施設をご利用さ
れているかと思いますが。

島田 公民館・市民会館・福祉会館な
ど市の施設はほとんど利用させていた
だいております。皆が既存の施設を上
手に、それなりに使っていたいたは
うが良いんじゃないでしょうか。

例えば、市民会館などは、小さくて
たくさんの人を呼べないとかじゃなく
て、小さいなら小さいなりに毎月定期
的にコンサートをやるなど、行政や団
体などがいろいろ考えてあるものを利
用するのが一番良いのではないでしょ
うか。市の中心にある利点を生かして、
活用していただきたい。有るものをフ
ルに活用してもらいたい。ガールスカ
ウトのほうでは、それなりに利用させ
ていただいています。これからいろいろ
な施設を作ることを考えるよりも、
有るものをどのように利用していくか
を、皆で真剣に考えていくべきです。
佐久間 もっと良い方向に進めていく
には、相当エネルギーがかかるし、施
設に勤めている人達ももっと良いもの
を考える努力は偉く大変なことだと思
うんです。あれもやりたい、これもや
りたいと自分で思ってしまうと、次の

企画を出すということは大変なことな
んです。いつも同じ人が考えていた
んでは、大体似たようなことしかでき
ませんしね。企画を公募するなり、い
ろいろな方法があると思いますが、新
しい企画を皆が寄り集まって考え出す
ことは大変なことです。また自然と時
間が経つと、飽きてきてつまらなくな
ってしまうんですね。つまらなくな
てくると、回数が減ってくる。人が少
なくなってくると、じり貧になってく
るんですね。

島田 学校週五日制が施行されたとき
から、公民館・児童館などへ子供たち
の発想をどんどん組み入れるというか、
取り入れる、また考えを聞くというだ
けでも良いと思うんです。現在わりと
大人の人が生涯学習ということで利用
していますが、これからは子供たちが
体験学習をしなくてはならないんです
よね。中心は子供たちで、それに付随
するものを大人たちが企画する。その
中にも子供たちの考えをどんどん取り
入れる方向にもなってきたるんでは
ないでしょうか。

木村 施設の捕らえ方として、企画・
運営は役所の職員がやっているからど
うかということもあるんですが、アイ
デアが足らないというか、企画するの
にも今の企画は役所だけの考えじゃな
くて、もう少し参加する人たちのアイ
デアが盛り込めないと、施設の利用度
は高まらないと思うんです。

高橋 私は南台に住んでいます。旭
台、南台の方は市民会館がとても遠く
で、本当に知らない人が何人もいます
ですね。国道三五・六号を越える

ものすごく遠く感じるんですね。小さ
い子供さんがいる方は、予防注射など
で行く機会があっても、子供さんが大
きくなられた方はいかないんですね。
佐久間 根本的には石岡市の方は、忙
しいんですね。共働きの方も多いでし
ょうし、皆さんお仕事しています。街
の中を歩いていて感じるんですが、車
が多くて人が歩いてないんです。
普通の街というのは、おじさん、お
ばさんがベンチなどに腰掛けてしゃべ
っていたりする。子供がいて、おじさ
んがいて。それが皆いないんですね。



▲佐久間晃さん。

車は多いけど、人通りは全然ないで
すからね。皆自分の家にじっとしてい
るか、仕事しているか、土・日曜日は疲
れたといって家で休んでいるか、どこ
か遠くに行ってしまう。いくら活性化
といってもなかなか難しいんですね。

バラバラに 点在する施設

木村 古河市は、石岡市より人口はち
よっと多いんですが、逆に施設は石岡
市の方が多いいですね。このたくさん
の施設をどう使っていくのか、どう結

新春座談会出席者

●佐久間晃(52) 石岡市医師
会副会長・佐久間医院院長

●島田豊子(53) (社)ガ
ールスカウト日本連盟茨城県支
部支部長

●高橋知津(42) 市民記者
《今日の司会進行役》

●木村芳城(50) 石岡市長

び付けていくのか、行政も大切な時期
に差しかかっていると思うんです。
佐久間 立派な施設があるのに、それ
が散在している。市民会館を見ても
と、施設は立派なんです。もっと近
くに、図書館・動物園・音楽堂などが
あって一つのエリアができると、もっ
とむだが無くなり、人が集まるんでは
ないでしょうか。これから作る施設に
ついては、一つのゾーンとして計画性
をもって作れば、安上がりでも人も集ま
りやすくなるのではないのでしょうか。
高橋 佐久間さんは、仙台に二十五年
間住んでいらしたということでは
すが、その当たりの施設関係はどうな
るんですか。

佐久間 ちょっと規模が違いますし、
学生のいる都市ですからね。こちらの
ほうは非常に優遇されていました。
石岡市でも、大学があれば別ですが、



▲東地区公民館で行われた楽しい親子料理教室。

やはり仕事を持つ人が多いし、皆働き手でしょう。本当に生活で一生懸命だけの場所と少し人間の余裕というか、大学生など親から仕送りを受けている学生がたくさんいる街とは、ちょっと違いますね。この街にはこの街の良さがあるんでしょうが、どちらかというと、仙台の方がいいですが、これからは絶対計画性のある街作りということが必要だと思うんですね。

高橋 先程、市長の方からお話があったように、施設と施設をつなぐ。例えば車が運転できればどこにでも行けませんが、免許をもっていない方、年齢的に車に乗れない方などは体育館に行こうとしても手段がないんですね。電車がありますがとても不便です。そういう施設をつなぐバスのような交通手段がないんですね。

佐久間 もっと歩かなければいけないですね。街を歩いていて感じるんですが、もっと楽しみのある街を作って

もらわなくちゃならないんです。石岡二高生が学校から帰ってくるでしょう。普通だったら、香丸町を通っ



▲高橋知津さん。

て、駅前通りから駅に降りていくんですが、ほとんど大通りを通らないで、裏通りを通っていくんです。街の中に女子学生を引きつけるようなブティックやアイスクリーム屋さん、小物売り屋さんなどがあまりにもなさ過ぎます。香丸町通りは、車は多いですが、電線を地中化してとてもきれいになりましたね。せっかくなのできれいになったんですから、ウインドショッピングができるような街作りが欲しいですね。

島田 新聞などを見ると、どこでも街おこし、イベントなど必ず出ていますけれど、石岡は歴史の街で、探さなくてもいろいろたくさんあるものがあるんですね。外の街から比べると、昔からあるものは大事にしないで通り過ぎちゃいます。無いところでは、一生懸命作っていますが、石岡はあり過ぎるから、粗末にし過ぎるんじゃないか。

ちょっと外に出てみると、緑や山や田んぼなど豊かな自然がたくさんあります。歴史的には県でも有数のものが発掘されております。誇れるものがた

くさんあるんですから、それらを生かして何か考えていくべきです。

佐久間 誰かが企画すればついてくるかという決断は、そうではないんです。自然と沸き上がってくるような、例えば町内会・商工会などの話し合いの中で、出てくるか出て来ないかが一つの問題だと思うんです。市の方で、アイデアを出して、乗ってくるかどうかはその人の考えでもあり、また忙しさもありますからね。何もしないで、何とかしようと考えているよりは、ひとつでも、小さなアイデアでも良いからやっていくことが重要なんです。

木村 佐久間さんが言われるようなことは、石岡市にも当てはまると思います。しかし、外から石岡へ来る人がふえれば、疲れていても、寝ていても、目覚めると思うんです。

何かをやれば石岡へ来ていただけるわけですから、人を呼ぶような手立があれば、私にもお話を聞かせてください。

島田 私の家の近くに古くから児童館があります。外の市町村でないと結構多いいんです。石岡市は以外と施設が多いんですが、それが皆さん分らないんですね。少しPRが不足しているように感じます。情報をどんどん提供していただければもっともって利用されるんじゃないでしょうか。

みんなが気軽に

利用できる方法

木村 市民会館などで、千人ものたくさんの人を集めるということは大きな

エネルギーが必要です。二十〜三十人のコンサートなどを定期的に開催することによって、やがて千人集めることにつながり、大きな力になるのではないのでしょうか。

佐久間 宮城の話ですが、本当に小さな田舎街があるんですが、ものすごい音楽館を作ったんです。東京の人たちがそこで演奏することがステータスであり、誇りなんです。そのくらいの大きな企画をドーンとやると、音楽を指している人たちはそこで演奏したいということになります。大きな目玉が絶対必要だと思います。石岡の目玉は、ひとつお祭りがありますが、もう一つぐらい何か大きな目玉が欲しいですね。

島田 石岡にはこれだけたくさんの方の施



▲島田豊子さん。

設があるんですから、これを利用しないというのはもったいないですね。自然の中で泊まれるような宿泊施設もぜひ欲しいです。石岡に来て生活したんだな、一日でも味わったんだなと帰れるようにしたいです。今泊まる場所は、皆さん賑やかなところへは泊まらないですね。

木村 石岡には香丸資料館という民間の施設があるんですが、予定が一年間

びつしりて入る余地がないんですね。これも一つの企画・アイデアなんですよが、すばらしいことです。

島田 ここではお茶も飲めるでしょう。そうすると、人と人との輪が広がります。ここでこういうものをやっているんだということで、「じゃー今度私たちのグループもやらしてもらおう」ということになります。場所も駅から近いし、随分遠くからいらっしやいますね。

木村 今は、あそこ一つだけですから、香丸資料館を核にして、何かができあがって来るような商店街の活力と違いますか、そういうものが必要だと思うんです。

公民館などの施設を作れば、文化が高まる。市民会館があれば、文化が高まる。そういう発想しかないんですね。どこの地域に行っても市民会館や公民館などを作らなければならないというような状況です。施設を作るだけでな



▲木村芳城市長。

く、その後の利用の仕方、方法として、小さい集会などを定期的にやっていく。そのことが大きな文化の創造につながっていくんだという発想を皆がもって、くれればどんどん動き出すんではないでしょうか。

まちづくりは 人づくり

島田 いろいろな世の中の動きを早くキャッチして、街全体で何かをやろうと、各団体やいろいろな人に呼びかけて、何でも良いからきつかけをつかむことが活性化につながるんじゃないかと思うんですね。石岡にもすばらしい方がたくさんいます。黙っていますか、その方を発掘して、意見を聴いて何でも良いから動いて行かなければだめなんじゃないかと思います。

佐久間 石岡にもたくさんさんの団体がありますね。ボーイスカウト・ガールスカウト・ロータリー・小さな会などその中にはたくさんすばらしい人がいると思います。

島田 そう、すばらしい人がいるんですね。そういう人と横の連携を保ちながら、政治抜きで、石岡全体のことをどういうふうに行ったら良いかというのを本気でやらないと、本当にだめになってしまいます。宝の持ち腐れで、これだけ良いものがあるのにそのままになってしまいます。

木村 イベントなどで、途中で挫折してしまうということは、たくさん人を集めなければならぬということが、先に走ってしまつて、例えば人が集まらないと講師の先生に申し訳ない、だから何百万円も出して有名な先生に頼めば人が集まるだろうという発想が常々あります。

佐久間 逆に市民としては、役所の企画する人がどのように考えているのか、



▲市民会館で開かれた歴史講座を真剣に聴く受講生。

公民館の館長がうちの館を利用するためにこういう方法があるとか、月に一回でも講演していただければそりゃありがたいですよ。関心ある人は、聞きに行きますからね。そういうことを定期的にやって行けば、だんだん市民も分かってくれます。高いお金を出して、偉い人を呼ぶ必要はないですね。

木村 市民会館で市民コンサートをやったんですが、実際本当に人が集まるんだらうかと心配したんですが、しかし音楽を愛する人がたくさんいるんですね。会場はほぼ満席で押すな押すな盛況でした。地道な活動をやって来た結果がでたんでしょうか。下地は育って来ていると思うんです。

高橋 音楽祭として昨年二十三回目を迎えました。毎年一年一回ずつ二十三年間続けているんですね。これはとてもすごいことなんだなと思います。

細々ながらもちゃんと続けて行く部分もあるんですね。大人になってしまつて、どうしてもカラオケに行つてしまつて、

良い音楽を聴く機会が少なくなります。**佐久間** 熱心にやれば、市民の中でも音楽などは遠くまで行つて聞こうとする人がたくさんいますから、全部市でやろうとしても無理なんですね。足掛かりというものを作つてやったら良いと思います。

島田 いかに人を育てるかということが大事なんですね。人が育つには時間が掛かります。自分が一人で生活していると思わないで、やっぱり石岡市の中の一人なんだ、皆の中の一人なんだということがとっても大切だと思うんです。

佐久間 我々としては、街のシンボルみたいなものを理想の中で描いて、何か石岡のために目玉が欲しいんですね。欲しいものを得るためには、何年経ったらこれをやるんだ、ここで達成するんだ、という具体的な計画性が欲しいです。これがこの街に絶対必要なんだというものがあるはずなんです。そうすると、自然に獲得するために自分だけの生活だけでなく、皆協力しなければならぬんだという事になってくるんじゃないかと思います。

木村 二十一世紀に向けて「活力ある文化都市づくり」という大きな柱に向かって皆が進んでいくことは、大変重要なことです。そういう点で、市民一人ひとりが考え、知恵を出し合い、共に協力して行くことが必要不可欠なことだと思えます。また既存の考え方に捕らわれない発想の転換も必要です。

高橋 今日は大変貴重なお話ありがとうございました。以上をもちまして、座談会を終了させていただきます。

新春インタビュー

金井一夫議長に聞く

—新しい年の抱負は？

「新しい市長になって、一年が過ぎ、昨年は市議会でも市長に対する注文などいろいろ

はないかと考えています。

景気もすく悪い状況で、大変な面はあると思いますが、無駄な経費は極力抑さえ、市



ありました。今のところ、具体的な市政のカラーが見えない訳ですから、やはり新しい年は、木村市政のカラーというものを示していただく年で

民のためのきちんとした予算編成。そして市民の期待にこたえ、なるほどなどといわれるような市政運営をしていただきたいと思っています。議会として

国が扱う教育ローン

受験生を抱えるご家庭へ

受験生にとって一月は、最後の追い込みです。ねじり鉢巻きで、机に向かっていることでしょう。年々かきむ受験料や入学金などのやりくり、頭を悩まされている保護者の方々もいるのではないのでしょうか。

そんなときに役に立つのが国が扱う教育ローンです。そのあらましを紹介します。

ても、打ち出された施策などについては、協力して行かなければならないと考えています。それが出せるかどうかということは、市行政、市民にとって非常に大事なことでないかと思っています。

ごみの減量化・再資源化を目的に「石岡市ごみ処理対策推進協議会」が平成四年八月に設置されました。一日も早く、方針を出していただき、ごみ減量化の体制を確立して行かなければなりません。新年度に確立しないと、新しいごみ処理場の完成に間に合わないの、それをきちんとして行くことが当面一番重要になって来ている。

—今年の課題は？
「六号バイパスの路線が発表になりましたが、それを強力に実現するためには、それなりの手立てをしなければなりません。市民は一日も早い完成を望んでいます。」

泉橋の架け替え工事ですが、平成五年度に着工予定です。工事が始まると、歩行者・自転車・バイクなどを除いて一般の車は迂回することになるので交通対策を夏頃までに協議し、工事に入らなければなりません。そのためには対策を早急に確立して行きたいし、市としても早く対応していただきたいと思っています。」

アクセス道路を含め、市の道路交通対策は今すぐにでも具体的な構想を出して行く必要があります。議会としても、特別委員会・建設委員会など活動を強化し、執行部と一体となって、直接陳情などの行動を展開して行きたいと考えています。

国が扱う教育ローンは、受験生のある家庭を対象にしています。家計にかかる受験の費用や入学後の教育費などの負担を、少しでも軽くしようというものです。

国が扱う教育ローンには、

国民金融公庫などが取り扱う「国の教育ローン（教育資金貸付）」と、雇用促進事業団が取り扱う「がくゆうローン（財形教育融資）」とがあります。それぞれの内容は、次の通りです。

〔国の教育ローン・教育資金貸付〕

☆利用できる方 高校や大学

☆貸付利率 年七・五%

などに入学する方・保護者。

（平成四年十一月二日現在）

☆融資額 学生・生徒一人に

☆返済期間 高校・短大・専修学校・各

つき、百五十万円以内。

ヤング・インタビュー

ひまわり談話室

103

本場芳朗(28)そとの保育園

そとの保育園に住み込みで勤務する本場さんは、子供が好きな明るいヤング。

—仕事について？

「もともと出身は、長崎市の長崎市です。高校卒業と同時に百里の航空自衛隊に就職。約十年間勤務し、退職後去年の七月からそとの保育園に勤めています。」

以前から、保育の仕事をしてみたいと思っていたんですが、自衛隊に勤めて

いる頃、保育園に遊びに行っているうち好きになり、この道に

入りました。

現在茨城県に

は、保父さんが三人いるそう

ですが、正式には、保母に準ずる資格」ということで、国家試験があるんですよ。三回

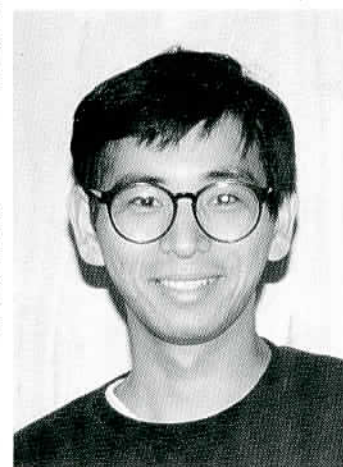
目のチャレンジで見事合格。実際の仕事は、保母さんと全く同じです。現在三・四・

五歳のクラスを受け持っているんですが、子供の世話から保育・畑仕事と何でもやりま

す。なかなか大変。子供と一緒に遊んでいる時が一番楽しいですね。」

—趣味・特技は？

「休日には、よく自衛隊の先輩とバイクでツーリングに出掛けます。バイクは四〇〇CCのホンダグロス。ツーリングはほとんど近場の日帰りコースですが、たまに鎌倉や日光などちょっと足を延ばします。風を切って走っていると、何もかも忘れ気分もスツキリ。反面、危険性もあり、交通安全には気をつけたいですね。」



—石岡について？

「田んぼ・川・森など素晴らしい自然がたくさんあってとても良い環境ですね。六号バイパスの建設計画があるのですが、すばらしい自然を壊すことなく、自然と調和のとれた形で進めていただきたいと思っています。」

—理想のタイプは？

「根が優しく、明るい人がいいですね。素敵なガールフレンド募集中」

3/7 市民綱引大会 参加者募集

第7回市民綱引大会を行います。ふるってご参加ください。

★日時 3月7日

午前9時開会、9時30分試合開始

★場所 市運動公園体育館（南台3-34-1）

★主催 石岡市、市教育委員会、
市体育指導委員協議会、市体育協会

★参加資格 どなたでも参加できます。

★競技内容（1チーム8-12人）

☆小学生の部 男女混合可 監督（成人）

高学年の部（小学5・6年生）

低学年の部（小学4年生以下）

☆中学生の部 男女混合可 監督（成人）

☆一般男子の部

☆一般女子の部

高校生・大学生は、一般の部です。

各チームとも、選手8人・監督1人・マネージャー1人・補欠2人の編成です。

体重制限はありません。

★参加賞あります。

★体育館用運動靴、汗ふきなどは、各自用意してください。

★傷害防止のため、事前に練習してください。

★参加希望者は、2月14日までに申し込みください。

★監督会議・抽選会 2月18日 午後7時～
市運動公園体育館 会議室

※申し込みと問い合わせは、市運動公園体育館へ。
☎（26）7210

財形貯蓄をしている勤労者

「がくゆうローン・財形教育融資」

に対し、本人または親族の進

めに必要な資金。
◎入学時に必要な費用



種学校は、五年以内。
大学・高等専門学校は、六
年以内。
☆使いみち 教育を受けたた

入金金などの学校納付
金、受験費用、そのほか
入学のために必要な費用。
◎在学中に必要な費用
授業料などの学校納付
金、下宿代など住居に要
する費用、通学に必要な
交通費。

☆返済方法 元利均等の毎月
払い（ボーナスつきの増額
返済もできます）
☆取り扱い 年間を通じて
※申し込みと問い合わせは、
国民金融公庫土浦支店まで。
（土浦市中央一―一―二六
日本生命土浦ビル三階）
☎0298（22）4141

☆対象施設 高校、高等専門
学校、大学（短大、大学院



学・修学に必要な資金を融資
するものです。
☆対象となる費用 入学金、
授業料、教科書代、
下宿代など居住費用

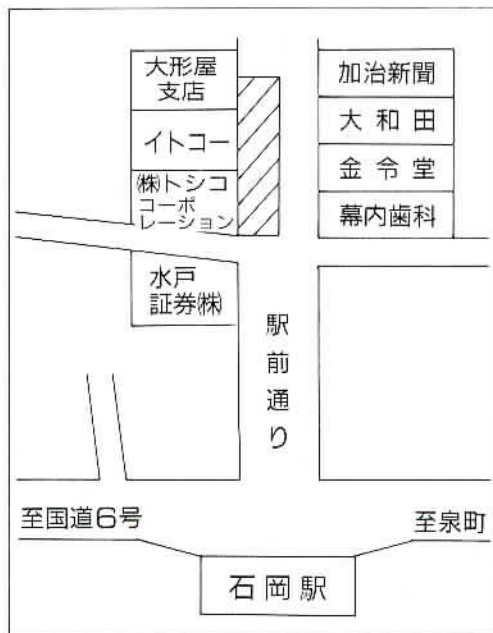
（水戸市南町二―六―一八
日本生命水戸南町ビル八階）
☎0292（21）1188

※お問い合わせは、茨城雇用
促進センターまで。
（水戸市南町二―六―一八
日本生命水戸南町ビル八階）
☎0292（21）1188

を含む、専修学校、各種学
校、など。
☆融資額
財形残高の五倍以内
進学資金（入学時）
三百万円
修学資金（在学中）
百五十万円
☆返済期間 六年以内（就業
年限三年以内は五年以内）
☆利率 年六・二四％
（平成四年十月一日現在）
☆申し込み 財形教育融資業
務取扱店の掲示をしている
金融機関。



▲南台郵便局（菊地和也局長）が完成（11月16日）
南台郵便局は、無集配の特定郵便局。郵便、貯金、
保険、年金の窓口業務を行います。
（南台2-9-2）☎（26）7700



下水道工事（駅前通り）をします
市では、県道石岡停車場線
（駅前通り）に埋設してある
下水道管の布設替工事を行い
ます。
工事期間中、昼夜間車両片
側交互通行となります。大変
ご迷惑をおかけしますが、ご
協力をお願いします。
◆期間 2月1日～3月30日
※お問い合わせは、市役所下
水道課へ。
☎（23）1111内線282

情報 ネットワーク

市役所	☎231111
市民会館	☎235187
図書館	☎241507
府中地区公民館	☎241530
東地区公民館	☎266503
城南地区公民館	☎263341
福祉会館	☎222940
テレホンサービス	☎233333
火災情報	☎241818
運動公園体育館	☎267210
常陸風土記の丘	☎233888
石岡海洋センター	☎235191

市民記者募集

- ◆応募は18歳以上の方ならどなたでも。
- ◆仕事は、年2回の市民記者レポート執筆と年3回の市民記者会議の出席。
- ◆任期は、4月～来年3月まで。6人募集。
- ◆応募する方は、2月15日までに、お申し込みください。
- ※申し込みと問い合わせは、市役所広報広聴係へ。
- ☎(23) 1111内線212

公立学校講師募集

- 茨城県教育委員会では、小中学校・特殊教育諸学校の非常勤・常勤講師を募集しています。今年度退職される方や過去の教職経験の方の応募をお待ちしています。
- ◆締め切り 1月22日
- ◆報酬 常勤講師は、県の給与規則。非常勤講師は、1時間二千六百十円。
- ※申し込みと問い合わせ



▲岡田朱里さんの入賞作品 (東小)

ガイドヘルプボランティア養成講座受講生募集

- 身体や目の不自由な方々の外出などの手伝いをするボランティア養成をめざし開催します。
- ◆参加をお待ちしています。
- ☆日時 2月2日
- 午前10時～午後3時30分

☆会場 石岡市福祉会館
☆講師 蛭沢保明氏(光風荘生活指導員)

☆長田繁子氏(手話通訳士)

☆受講料 無料

☆定員 三十人

☆締め切り 1月25日

(ただし、定員になり次第締め切ります)

※申し込みと問い合わせは、市社会福祉協議会まで。

☎(22) 2411

放送大学学生募集

- 放送大学では、平成5年度第一期(4月授業開始)入学の学生を募集しています。テレビ・ラジオを通じて自宅でも学習できる大学(教養学部)です。18歳以上であればどなたでも入学でき1科目からでも学べます。
- ◆募集 一万七千人
- ◆締め切り 2月15日
- ◆入学料 一万五千元
- ◆全科履修生 五千元
- ◆選科履修生

家庭教育講演会

- ◆日時 2月6日 午前10時
- ◆会場 東地区公民館
- ◆講師 阿部進氏(教育評論家・愛称カバゴン先生)
- ◆演題 これからの時代をどうとらえるか「仕事と家庭と子どもと」
- ◆入場料 無料

※お問い合わせは、市教育委員会社会教育係へ。

☎(23) 1111内線422

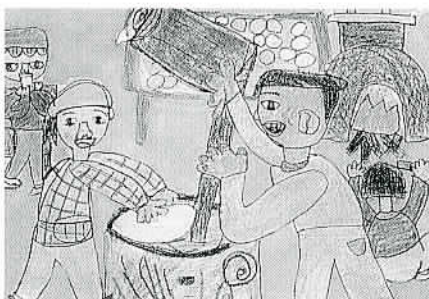


高齢者生活相談会

- 石岡市高齢者福祉事業団では、生活相談会を開きます。生活上の問題や法律問題などでお悩みの高齢者の方、親身になって相談します。相談は無料。秘密は厳守します。お気軽にお出かけください。
- ◆日時 1月22日
- 午前10時～午後3時
- ◆場所 石岡市福祉会館二階

- 科目履修生 三千円
- ◆授業料 1単位 四千元
- ◆募集要項は、ハガキ又は電話でご請求ください。
- ◆詳しくは、放送大学本部へ(〒261千葉市美浜区若葉二一一)
- ☎043(276)5111

☎(23) 7777



▶賛谷直登さんの入賞作品 (三小)

市民会館 スケジュール

- ☆1月15日 成人式典
- 時間 午前10時
- ☆1月30日～31日 第22回みんなの消費生活展
- 時間 午前10時
- 入場料 無料
- ☆2月14日 グリーンアカデミー音楽教室・ピアノ発表会
- 開演 午前10時
- 入場料 無料
- ☆3月14日 石岡一高吹奏楽部定期演奏会
- 開演 午後2時
- 入場料 無料
- ☆3月20日 第二回中央高校吹奏楽部定期演奏会
- 開演 午後2時
- 入場料 無料
- ☆3月21日 あゆみ会・柴山カラオケ発表会
- 開演 午前10時
- 入場料 無料
- ※詳しくは、石岡市民会館へ。
- ☎(22) 5187

情報ネットワークのコーナーでは、平成3年度“家庭の日図画コンクール”の入賞作品47点を順次紹介しています。

心の健康づくり講演会

◎日時 1月29日

午後1時30分～3時30分

◎会場 石岡保健所大会議室

◎テーマ 「アルコールの害と適正飲酒」

講師 広瀬久益 氏

(豊後荘病院)

※お問い合わせは、石岡保健所保健指導課まで。

☎(24) 1335

骨の健康診断

寝たきりのお年寄りは、全国で約七十万人。そのうち約二割が骨粗しょう症による骨折が原因とみられています。また、寝たきりは、ボケを招く危険性を伴います。

これらを早期に予防するため、石岡保健所では検診を行います。

★日時(約1時間程度)

1月21日、2月3日・4日

午前9時～12時

午後1時～4時

(都合のよい日時でお申し込みください)

★受診料 無料

★会場 石岡保健所

★検査項目 X線・血液検査、血圧・肥満度測定

★対象 40歳以上の方

★締め切り 各検診日の1週間前までに電話で。

(先着順に受け付けます。ただし1時間当たり定員5人になり次第締め切ります)

※申し込みと問い合わせは、

石岡保健所健康増進課まで。

☎(24) 1335

税の無料還付申告相談

関東信越税理士会土浦支部

では、土浦税務署特設会場(還付コーナー)で、少額な還付申告相談を続けています。

平成4年分については、この他、一定限度以下の収入のサラリーマン・年金生活者の無料還付申告相談をします。

◎日時

2月6日・13日

午前9時30分～正午

2月10日

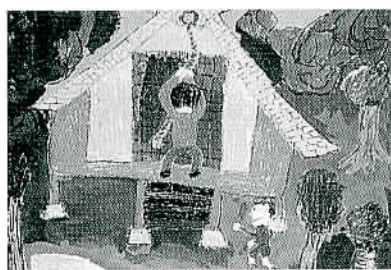
午前9時30分～正午

午後1時～4時

◎場所 各税理士事務所

※お近くの税理士事務所へお

電話のうえ、ご相談にしてください。



▲初沢怜以君の入賞作品(石岡小)

暴力団に関する

困りごと相談

(財)茨城県暴力団放逐推進センターでは、暴力団問題で困っている方の相談をしています。

所得税の還付申告

1月29・30・31日

—サラリーマン、公的年金を受けている方—

◎次の方々は是非おいでください。(給与、公的年金収入のみの方)

- ・給与所得者で医療費控除や住宅取得控除などをなさる方。
- ・公的年金などを受けていて、生命保険料控除などがお済みでない方。
- ・平成4年途中に中途就退職して年末調整が済んでない方。

2月16日からの申告書受付会場は大変混雑します。

この期間をご利用ください。

◎日時 1月29日・30日・31日

午前9時～12時、午後1時～3時

◎場所 市役所4階会議室

◎当日持参するもの 平成4年分源泉徴収票、印鑑、預金口座番号(還付金額の振り込み先)、など。

【医療費控除】平成4年中に支払った医療費の領収書。保険金などで補てんされた金額。

【住宅取得控除】住民票、家屋の登記簿謄本または抄本。売買契約書または請負契約書。借入金の年末残高証明書。

増改築の場合は、建築確認通知書または検査済証の写し、または増改築証明書もご持参ください。

【その他】年末調整のときに控除しなかった社会保険料・生命保険料などの控除証明書。

※詳しくは、市役所市民税係へ。

☎(23) 1111 内線112

茨城県内の最低賃金

茨城県最低賃金	1日	4,386円
	1時間	550円
産業別最低賃金	1日	1時間
鉄鋼業	5,044円	631円
一般機械器具製造業	4,984円	623円
電気機械器具製造業		
精密機械器具製造業	4,824円	603円
各種商店小売業		

郵便物の配達や貯金・保険の集金で、職員が犬にまわることがあります。犬は、鎖などでよくつないでおいてください。

犬が野放しになっていると郵便物が食いちぎられたり、配達されない場合もあります。



▲浜田裕美さんの入賞作品(府中小)

郵便局からのお願い

◎巡回相談 土浦市亀城プラザ
1月22日午後1時～4時

◎相談室 水戸市大町二二一六第一生命ビル内

◎時間 午前9時～午後5時
(月曜日・金曜日)

◎相談番号 ツーでゼヤクサ
0292-2810893

は無料です。

暴力団に関することでお困りの方は、お気軽にご相談ください。秘密は守られ、相談は無料です。

所得税の確定申告は、2月16日から3月15日まで。個人事業者の消費税の確定申告は、1月1日から3月31日までです。期限間近になると大変混雑しますのでできるだけ早めにお済ませください。

※詳しくは、土浦税務署へ。
☎0292(22) 1100

所得税・消費税の申告・納税はお早めに

ご協力をお願いします。
—石岡郵便局—

まちの できごと



▲児童とお年寄りが楽しく児童センター祭(11月13日)

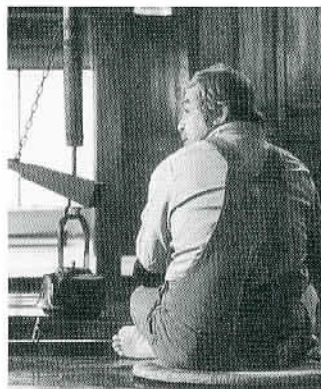
児童センター祭が、児童センター前公園で行われました。児童・父兄・お年寄りなど169人の参加者は、器具を使わないジャンケン・目かくし・風船送り・ボール送り・レイ送り・スクラムなどのゲームにハッスルしました。



▲フローラルシティ南台が『緑の都市賞』受賞

このほど第十一回「緑の都市賞」審査委員長賞に、石岡市の『フローラルシティ南台のまちづくり』が決まりました。この受賞は、住民間で「花と緑の街づくり協定」を結び、フラワールートの設置・シンボルツリーの植栽・イベントを通じ、花と緑の街づくりを推進したことが認められたものです。

1/30 映画「息子」上映



この頃
やたらとオヤジの
夢を見るのだ。

椎名誠ワールドを名匠・山田洋次が映画化。父と息子とは何か、幸福とは何かを問いかける感動作。

☆日時 1月30日 午後6時開場、6時30分上映

☆会場 石岡市民会館大ホール

☆入場料 大人 1,000円(当日 1,200円)

中・高校生 800円(当日 1,200円)

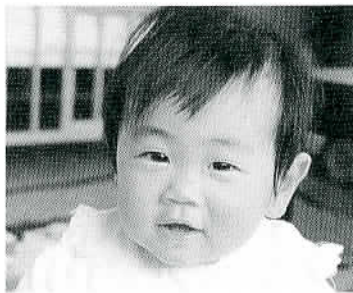
小学生・障害者と介護者 600円(当日 800円)

☆耳の不自由な方のために、字幕スーパーあります。

☆主催 石岡地区映画「息子」をみる会

※お問い合わせは、常陸野農民センターの内田まで。

☎(26) 6399



こんにちは
赤ちゃん

●久下 睦美ちゃん

十一月 十一カ月
茨城二丁目

歯が四本はえた睦美ちゃんは、何でも食べられるようになりました。特に興味があるのがチューブ。つかじってしまします。

テレビ「ひらり」に合わせて、飛び上がって踊ったり、「ハイ」と元気に手を挙げるようになりました。そして、不思議になると何でも触ってみます。

元気に動き回る睦美ちゃんに、お母さんの由紀江さん(28)から、「月並みですけど、明るく元気で、素直な優しい思いやりのある子になってね」

編集後記

午前八時三十分、会員約三十人が公民館に集合。今日は、子ども会の廃品回収です。今朝は、冷え込みが特に厳しい。会員が子供たちと一緒に各戸を回って歩き、古紙やビンなどを集めます。あつという間に公民館は廃品の山。最近はこの地区でも盛んにやっていますが、廃品がだぶついているとのこと。聞くところによると、再生紙は新しく作る紙より生産コストが高いそうです。

バブル経済も終わり、現在不況下の厳しい状況ですが、大切な資源を守り、ひいては地球環境を守るという意味からも皆でより良い方策を考えてみてはどうでしょうか。(Ta)

三が日が過ぎ、おとそ気分も薄らいできたと思います。

「猿」からバトンタッチした「鳥」たちが元気に飛び立ちます。石岡市は、野鳥の宝庫。霞ヶ浦や野山、そして庭先でもいろいろな鳥とお目にかかることができます。渡り鳥から一年中いるものまで様々。

鳥年の平成五年。さわやかなさえずりが聞こえます。ベツトだけでなく、野鳥にも親しんでみてはいかがでしょうか。